



H.Yamanaka

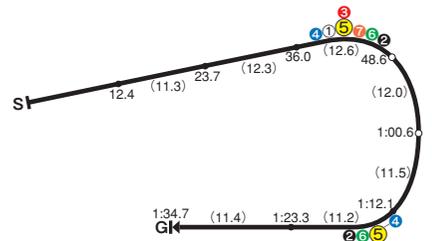
THE DAILY HAI NISAI STAKES

第59回 デイリー杯2歳ステークス (GII)

1着 賞 38,000,000円 2着 15,000,000円 3着 9,500,000円 4着 5,700,000円 5着 3,800,000円  
 付加賞 266,000円 76,000円 38,000円



2歳、除未出走馬および未勝利馬  
 負担重量 馬齢重量



2024.11.9 京都 晴・良 芝1600m (国際 指定)

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑤	ランフォーヴ	牝2	55	坂井瑠星	1:34.7	4-4	33.7	450(-4)	2.6①	福永祐一(栗東)	107
2	⑥	ドラゴンブースト	牡2	56	田口賢太	1/2	2-2	34.0	466(-2)	4.0③	藤野健太(栗東)	108
3	①	ダイシンラー	牡2	56	岩田望来	1/4	6-4	34.0	504(+10)	3.4②	梅田智之(栗東)	104
4	②	エイヨアメジスト	牝2	55	団野大成	2	1-1	34.8	438(±0)	26.8⑦	牧田和弥(栗東)	98
5	④	サウンドパッパ	牡2	56	Aシュタルケ	2	7-7	34.4	478(+2)	62.2⑧	根本康広(美浦)	
6	⑦	ロヴィーサ	牝2	55	幸 英明	クビ	3-2	34.9	434(±0)	4.9④	大根田裕之(栗東)	
7	③	ローレルオーブ	牡2	56	鮫島克駿	クビ	4-4	34.7	446(+6)	13.6⑤	杉山佳明(栗東)	

通過タイム: 600m 800m 1000m 上り: 800m 600m  
 36.0 - 48.6 - 1:00.6 46.1 - 34.1

単勝⑤260円(1<sup>△</sup>※) 複勝⑤150円(1<sup>△</sup>※) ⑥190円(3<sup>△</sup>※) 枠連: 発売なし  
 馬連⑤-⑥390円(1<sup>△</sup>※) ワイド⑤-⑥180円(1<sup>△</sup>※) ①-⑤190円(2<sup>△</sup>※) ①-⑥240円(4<sup>△</sup>※)  
 馬単⑤-⑥720円(1<sup>△</sup>※) 3連複①-⑤-⑥440円(1<sup>△</sup>※) 3連単⑤-⑥-①1,810円(1<sup>△</sup>※)

アラカルト

- ・坂井瑠星騎手はデイリー杯2歳S初勝利。JRA重賞は24年4勝目、通算18勝目
- ・福永祐一調教師はデイリー杯2歳S初勝利。JRA重賞は24年2勝目、通算2勝目
- ・福永調教師は騎手時代にも本競走を制覇(03年、05年、10年、16年、20年の5勝)。グレード制を導入した84年以降では初の騎手&調教師での勝利を達成
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算77勝目
- ・牝馬の勝利は16年ジュヴェニューコールに続く通算17回目

# ランフォーヴァウ *Run for Vow*

牝 鹿毛 2022.3.20生  
北海道千歳市 社台ファーム生産  
馬主・窪田芳郎氏 栗東・福永祐一厩舎  
馬名意味・誓いのために走る

オールアイキャンセイイズワウUSA系 A29

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat サラトガデューUSA
キネオダンサー 鹿毛 2011	ディープインパクト 鹿毛 2002	サンデーサイレンスUSA ウインドインハーヘアIRE
	オールアイキャンセイイズワウUSA 鹿毛 2005	Street Cry Crown of Jewels

5代までのインブリード：Mr.Prospector S4×M5

## INTERVIEW

佐々木孝嘉 調教厩舎長(社台ファーム)

### 背中への感触は高評価でした

千葉サラブレッドセール上場馬で、2月からスピードワークを課し、その都度、課題と向き合って改善と良化を促してきました。本馬の素直な性格、覚えの早い賢さに助けられました。まっすぐ走れますし、背中への感触は騎乗者全員から高評価でした。セール後は山元トレセンで、夏場は鈴鹿トレセンで調整し、福永厩舎を含めたワンチームで挿込んだ勝利だと思っています。



S.Naka

距離がマイルに変更された1997年以降、デイリー杯2歳Sを制した牝馬は2010年レヴテイソール、13年ホウライアキコ、16年ジューヌエコーの3頭しかいない。しかし24年は1番人気の支持を集めた牝馬ランフォーヴァウが、背負った期待に添えて牡馬勢を一蹴。未勝利戦に続く連勝を飾って重賞ウイナーの仲間入りを果たし、阪神ジュベナイルフィリーズの中心勢力の1頭に浮上した。

九州産馬エイヨアマジストが意欲的に飛び出し、先導役を務めたレースは落ちていた流れで進行。内回りとはいえ京都・芝1600級の舞台で未勝利戦を勝ち上がり、3番人気に支持されたドラゴンブーストはスムーズな折り合いで2番手を進む。ランフォーヴァウと坂井瑠星騎手のコンビは、こちらからスムーズに呼吸を合わせて4番手のインを追走。札幌・芝1500級の新馬戦を鮮やかに差し切り、対抗候補と目されていたタイシンラーはその背後で末脚を温存した。

内々で脚を溜め、外回りコースの坂を下った坂井騎手は、直線に向くと馬場の内めを突いてスパート。鋭い差し脚を繰り出したランフォーヴァウが、逃げ粘るエイヨアマジストを残り200m地点でかわして先頭に躍り出る。直線入口で内をすくわれた格好となったドラゴンブーストも懸命に盛り返してきたが、先に抜け出した牝馬の脚勢は最後まで陰らず、牡馬の反撃を半馬身差に封じてゴールに飛び込んだ。

ロードカナロア産駒の本馬は騎手時代、先のレヴテイソール、ジューヌエコーなどとのコンビで本レース5勝を挙げた福永祐一調教師の管理馬で、9月に中山・芝1600級戦でデビュー。出足がつかず、後方に置かれた初陣は6着に敗れたが、続く未勝利戦京都・芝1400級では中団追走から鮮やかなイン強襲を決めた。その後は当初、牝馬限定の赤松賞を目指していたものの、出走予定を1週繰り上げ、牡馬混合の重賞に矛先を向けた判断が的中。着実な成長が窺える内容で勝利を飾り、飛躍への一步を踏み出した。

### 父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 詳細はP.4参照

### 母キネオダンサー

北海道新ひだか町 バカバカファーム生産 中央26戦3勝(豪折特別)

ジュンココロ(18 牝父タートルボウルIRE)中央6戦0勝

アントウェルペン(19 牝父ローエン格林)中央6戦0勝、地方30戦2勝(20 不受胎)

パリス(21 牝父ルーラシップ)不出走

**ランフォーヴァウ** 本馬(22 牝父ロードカナロア)中央3戦2勝(デイリー杯 | 2歳S<sup>GII</sup>) 獲得賞金43,766,000円

(23 牝父ニューイヤーズデイUSA)

(24 牝父ダノンスマッシュ)

### 祖母オールアイキャンセイイズワウUSA

愛、北米3勝(デルマーマイルH・米<sup>G2</sup>2着、ミレイディH・米<sup>G2</sup>3着、サルサビルS・愛L2着)、10年輸入

キネオダンサー(11 前出)

ディープエクシード(13 牝父ディープインパクト)中央2勝、種牡馬

プレミアイヴェントJPN Premier Event(15 牝父エンバイアメーカーUSA) | 北米3勝

シェノン(17 牝父キズナ)中央0勝、地方7勝

ミギーフェイス(19 牝父アメリカンペイトリオットUSA)中央0勝、地方1勝

ホワイトキャンパス(20 牝父レッドファルクス)中央0勝、地方2勝

マーゴットファブ(21 牝父サトノアラジン)中央1勝<sup>◎</sup>

### 曾祖母クラウンオブジュエルズ Crown of Jewels

アメリカ産 北米1勝

コミッククイーン Comic Queen(03 牝父Comic Strip)北米3勝(サンラ | モンS3着)

オールアイキャンセイイズワウUSA(05 前出)

### 四代母フィッティドクラウン Fitted Crown

アメリカ産、北米0勝、**エクセレントミーティング** Excellent Meeting(ハリウッドスターレットS・米<sup>G1</sup>、サンタアニタオークス・米<sup>G1</sup>、ラスヴィルヘネスS・米<sup>G1</sup>、オークリーフS・米<sup>G1</sup>)、**クラウンングミーティング** Crowning Meeting(フォーティナイターH・米L、シアトルH・米、フォックススポーツ

ネットワークH・米、サンカルロスH・米)、**クラウンオブクリムゾン** Crown of Crimson(ポカハントスS・米L)の母

## 牡馬を一蹴し重賞ウイナーの仲間入り